

公益財団法人 循環器病研究振興財団
平成 26 年度事業計画書
(第 2 次変更計画書)

平成 26 年 3 月 11 日開催の第 8 回理事会（定時）及び平成 26 年 3 月 31 日開催の第 4 回評議員会（臨時）において決議された予算に下記の事業を追加する。

【1】助成事業

3. 受託契約研究助成

(292,414 千円)

(個別研究)

	研究課題	研究代表者	所属機関・職名	助成交付額
4	定量 SPECT 機能画像計算パッケージの医療機器化と一般病院への提供支援	飯田秀博	国立循環器病研究センター研究所 画像診断医学部 部長	(新規) 2,000 千円 H30 終了予定

(以上 1 件)

※事業区分について

平成 25 年度決算において、「指定研究助成」のうち「受託契約」による助成金を「受託契約研究助成」に別区分したので、本件についてもそれに準じて事業区分する。

なお、平成 26 年度予算書（当初）に記載した下記 3 件の「指定研究助成」についても同様に区分する。

1. (17) アジア人における左室収縮不全を伴う慢性心不全患者の心臓突然死発生率および危険に関する疫学的臨床研究（10,551 千円）
2. (21) 脳梗塞再発高リスク患者を対象とした抗血小板併用療法の有効性及び安全性の検討（68,600 千円）
3. (22) 非弁膜症性心房細動患者の急性脳梗塞/TIA におけるリパーロキサパンの投与開始時期に関する観察研究（211,263 千円）

【4】調査研究事業

(41,204 千円)

(多施設共同研究)

	研究課題	研究代表者	所属機関・職名	事業費
1	安定型冠動脈疾患を合併する非弁膜症性心房細動患者におけるリパーロキサパン単剤療法に関する臨床研究 (AFIRE)	小川久雄	公益財団法人循環器病研究振興財団 研究・技術開発助成選考委員/国立 循環器病研究センター副院長	(新規) 41,204 千円 H30 終了予定

(以上 1 件)

※事業収入（受託研究）の収益及び費用の認識基準について

従来、「助成事業」については研究の進捗に応じて収益及び費用を認識する基準を適用しているが、「調査研究事業」については研究の終了（最終報告書の提出）をもって収益及び費用を認識する完成基準を適用する。そのため、研究が完了するまでの収入は「受託研究前受金」、費用は「未成受託研究支出金」として計上する。